

1月 定例教育委員会会議録

1 開会及び閉会に関する事項

- (1) 開会日時 令和5年1月23日(月)9時30分
- (2) 開会場所 市役所別館2階会議室
- (3) 閉会日時 令和5年1月23日(月)11時10分

2 出席者の氏名

教育長 木下 尊雅
委員 渡辺 美佐子、池田 佐恵子、常深 陽子、高木 義則

3 欠席者の氏名

欠席者なし

4 委員及び傍聴人を除く会議に出席した者の氏名

教育部長 石橋 小百合、教育総務課長 小森 正美、学校教育課長 小川 明也、
教育指導室長 松元 浩一郎、子育て支援課長 小川 愛子、社会教育課長 荒木 俊
幸、文化振興課長 吉岡 賢生、指導主事 松本 直大、指導主事 中村 麻里子、教
育総務課教務担当 山口 由美

5 傍聴人

0人

6 会議に付した事件

- (1) 議案第8号 令和5年度那珂川市一般会計歳入歳出予算及び那珂川市公共用地先行
取得事業特別会計歳入歳出予算に関する教育委員会の意見の申出について

7 議事の概要

- (1) 議案第8号 令和5年度那珂川市一般会計歳入歳出予算及び那珂川市公共用地先行
取得事業特別会計歳入歳出予算に関する教育委員会の意見の申出について

- ・本議案の審議については全員の承認により非公開とされた。
- ・議案第 8 号採決 承認

8 報告事項

(1) 学校教育関係報告

ア 学校教育課

(ア) 安徳南小学校でのウクライナ避難者の受け入れについて

- ・学校教育課長が報告を行う。
- ・質疑・意見

(委員)自分が海外児童生徒の受入れをした際、日本の学校での清掃活動に驚いていたのが印象的だった。海外では児童・生徒ではなく、専門サービス業者に委託していることが多いだろう。また、日本の給食についても、その献立のすばらしさに感動していた。お箸などを使う機会も日本の文化を知ることのできる素晴らしい機会になると思う。また、年齢的に、14.15 歳のお子さんもいるため、安徳南小学校であれば那珂川南中学校が近いので、剣道部などでの体験等、中学校との連携も図っていけないのではないか。体験型学習を行うということについて、日本だからこそできる体験をしてほしい。

(学校教育課長)学校でも滞在先でも柔軟に対応していく体制が整っている。何より、本人たちが本市に来た段階で、本人たちの意向を確認しつつ対応していく。

イ 教育指導室

(ア) 那珂川市教育サポートセンター設置構想について

- ・教育指導室長が報告を行う。
- ・質疑・意見

(委員)総合的にサポート可能なセンターができることは、大変心強い。中学校卒業後も利用することができるのか。

(教育指導室長)義務教育期間を支援対象としているが、相談があれば関係機関の紹介を行っていく。

(委員)現在のわかば学級の在籍者数は。

(教育指導室長)10名。

(委員)わかば学級に通級している若しくは学校の先生や SSW とのつながりがある児童生徒については、状況把握が可能である。しかし、いずれともつながりがない、学校にも、わかば学級にも行けない児童生徒の支援が、重要になってくる。学年別によって悩みや原因は異なり多様化しているため、一人ひとりに細かに対応をしてほしい。場所やセンター長などについてはどのくらい決まっているのか。

(教育指導室長)まずは組織として急ぎ立ち上げ、少しでも早く児童生徒の相談に乗れる体制が必要なため、まだ具体的な設置場所を定めていない。しかし、センター長、主任指導員、指導員はフルタイムの常勤にて勤務する。

(委員)限定曜日などではなく、フルタイムでの常勤が在籍していると相談がしやすい。

(委員)児童生徒への支援も大事だが、保護者への支援も重要。児童生徒と同様保護者への支援もお願いしたい。

(教育指導室長)保護者支援のためにも相談窓口の開催や保護者の会の開催、SCとの連携支援などを予定している。

(委員)子どもたちには、頑張らせて挑戦させることも必要ではあるが、それが重荷にならないように、というバランスが大変難しいが重要な支援となる。

(教育指導室長)今回不登校対策の全体像に「児童生徒の不登校の改善・解消及び『社会的自立に向けた基礎的な力を養う』」と加えた。学校に戻ることだけのサポートではなく、本人が社会的に自立していける方法を一緒に支援してくセンターとなるよう取り組んでいく。

(イ) 外国語教育について
・指導主事が報告を行う。

(2) 社会教育関係報告

ア 社会教育課

(ア) 令和5年成人記念事業「はたちのつどい」の報告について

(イ) 令和4年度第40回那珂川市公民館大会について

(ウ) 令和4年度全国スポーツ推進委員功労者表彰について

(エ) 特別国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会
の出場者について

・社会教育課長が報告を行う。

イ 文化振興課

(ア) 裂田溝ライトアップについて

(イ) 竹の里フェスタについて

(ウ) 文化芸術推進計画進捗について

(エ) 子ども読書活動推進計画進捗について

(オ) 子ども読書活動スキルアップ研修について

(カ) ミリカローデン那珂川リニューアル第2期外壁屋根工事について

(キ) ミリカローデン那珂川エントランス内のカフェ事業者の選定について

(ク) 歴史講座ちくし見聞録(第6回)の実施について

- ・文化振興課長が報告を行う。
- ・意見・質疑

(委員) ミリカローデン那珂川エントランス内のカフェはいつ開業予定か。

(文化振興課長) 現在選定を行うところで、決まったところとの調整にはなるが、3月にプレオープン、4月にオープンを考えている。

(委員) できるだけ、早くオープンできるようにしてほしい。ミリカローデン那珂川にカフェの開店を希望している人が多い。

(3) 各課共通事項

ア 令和4年度教育関係発注工事調書について

- ・教育総務課長、社会教育課長、文化振興課長が報告を行う。

9 次回教育委員会の日程について

(1) 次回定例教育委員会の日程について

10 その他